

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○5月31日～

NYダウが6月のメジャーSQで史上最高値更新の可能性もあるためマーケット全体としてはリスクオン相場になる可能性があります。
一方で、6月SQはアノマリー的には暴落することが多いため戻り天井を確かめた後に一気に下げに転じる動きも警戒しておく必要があります。
為替相場では、円安が進んでいます。

<ドル/円>

ドルは110円を超えたことで、109円を維持できれば3月末高値の111円をトライする動きが期待できそうです。
4月安値の107.5円を割り込むまでは年初からの上昇トレンドが続いているため今年後半にかけて円安が進む可能性が出てきました。

<気になるクロス円>

クロス円も高値更新しているペアが多く、一足先に金融緩和の縮小に入ったポンドやカナダドルは2018年高値を抜いて、長期での上昇トレンドが鮮明になってきそうです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では4月鉱工業生産などがあります。
米国では5月ISM製造業景況指数、5月製造業・サービス部門・総合PMI（改定値）、米地区連銀経済報告（ベージュブック）、5月ADP雇用統計、前週分新規失業保険申請件数、5月ISM非製造業景況指数、パウエルFRB議長発言、5月雇用統計などが発表されます。
欧州ではドイツとユーロ圏で5月消費者物価指数、5月製造業・サービス業PMI（改定値）、4月小売売上高、ユーロ圏で4月卸売物価指数などがあります。
ほかには、オーストラリアで政策金利、オーストラリアとカナダで1-3月期GDPの発表などがあります。